

2020年5月21日

当社の高純度 無水 硫化ソーダを使った、北海道大学の三元硫化物の MgCr_2S_4 の合成に関する研究成果が「マテリアルホライズンズ」誌に掲載されました

北海道大学 工学研究院 応用化学部門 無機材料科学分野 三浦 章 准教授の研究グループが、三元硫化物の MgCr_2S_4 の新規合成法に成功いたしました。

この三元硫化物は次世代電池の一つであるマグネシウム二次電池の電極材料として期待されております。

その研究成果が、Materials Horizons誌に掲載されました。

同研究グループへは、当社の高純度 無水 硫化ソーダを提供させていただいており、本研究の MgCr_2S_4 の合成に使用させていただいております。

論文には研究成果とともに、当社の高純度無水硫化ソーダ” Na_2S (Nagao & Co., Ltd.)”が使用されていることも同時に述べられております。

当社は、今後も硫黄化合物を通じて、未来の技術に貢献してまいります。

Mater. Horiz., 2020, 7, 1310–1316

“Selective metathesis synthesis of MgCr_2S_4 by control of thermodynamic driving forces”

<https://pubs.rsc.org/en/content/articlelanding/2020/mh/c9mh01999e#!divAbstract>